




令和 4 年度 施策評価表

施策	0303 生涯学習の充実	施策担当部	教育委員会	部長	川下 隆治
		施策担当課	社会教育課	課長	前田 勝盛
施策の方針	生涯学習プログラムの充実や指導者の育成を図る。また、生涯学習の場を充実させるとともに、拠点機能の充実など利用しやすい環境づくりに努める。				
関連するSDGsのゴール	  				

【DO（実施）】

後期基本計画（令和3年度～令和7年度）における数値目標

指標名	単位	基準値 (R1)	R3目標値	R4目標値	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R3年度	
			R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	達成率	進捗率
① 生涯学習講座の受講者数	人/年	1,323	1,350 1,018	1,400	1,450	1,500	1,550	75.4%	65.7%
② 公立公民館の定例グループ登録者数	人	2,269	2,350 1,773	2,400	2,450	2,500	2,550	75.4%	69.5%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

①新型コロナウイルス感染症の影響で、利用制限を行ったため一部の講座で開催回数の減があり、参加者数も減となった。
②定例利用グループの会員数は会員及び講師の高齢化により減少傾向にある。加えて、新型コロナウイルス感染症の影響でグループの継続できない団体もあった。

施策経費

(単位:千円)		R3年度 決算	R4年度 予算	R5年度 見込	特記事項
内訳	事業費	65,030	67,733	63,435	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	3,000	4,200	0	
	その他	8,874	9,764	9,764	
	一般財源	53,156	53,769	53,671	
	人件費	33,595	32,440	—	
フルコスト	98,625	100,173	—		

施策の概要（細施策）

030301	魅力的な生涯学習プログラムの整備・充実	市民の生涯学習意欲の高揚を図るため、多様なニーズの把握に努めながら、公民館講座の充実にも努めます。 また、講師の活用について県と連携し、より質の高い魅力的な講座の提供に努めます。
030302	生涯学習拠点の機能強化	生涯学習拠点の機能強化を図るため、市民のニーズを十分に把握し、施設の改修や備品等の整備を行います。
030303	身近な生涯学習の場の充実	地区住民センターや町内公民館が身近な生涯学習の場となるよう、学習活動や情報発信を積極的に支援し、利用しやすい環境づくりに努めます。
030304	指導者などの人材育成	市民の多様な学習ニーズに対応できるよう、生涯学習の指導者となる人材の育成に努めます。 また、ボランティアセンターに登録された人材を各公民館や団体等へ紹介するなど、人材の活用を図ります。

【CHECK（評価）施策担当部長】

施策を達成する上での問題点・課題

公民館講座は、開催する講座内容や募集人員の設定等によって受講者数が大きく変動するため、受講者数を右肩上がりで見たいのは困難な部分もあるが、引き続き、市民の多様なニーズを把握することにより魅力的な公民館講座の充実に努めて、市民の生涯学習の高揚を図る必要がある。

公立公民館定例利用グループは、近年、会員の高齢化もあり会員数の減少が見られたが、グループとの連携講座の開催による公民館講座開催後のグループ化もあった。より一層の定例利用グループ活動の活性化に向けた方策を検討する必要がある。

地区住民センターを地域の生涯学習活動の学びの拠点として、豊かなコミュニティ活動が行えるよう、引き続き情報提供・事業の推進に取り組んでいく必要がある。

【ACTION（改善・改革）】

上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方

公民館定例利用グループ数は、減少傾向が続いている。今後も市民のニーズに対応した講座を開催し、グループ化を目指すと共に、少しでも定例利用グループが増加するよう努める。

住民センターで開催される講座や行事などの情報提供のため、引き続き「住民センターだより」を発行し、地域住民の生涯学習機会の充実に努めていく。

令和5年度新規事業

	事業名	担当課	令和5年度見込	対象・事業概要など
			事業費（千円）	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	